



## < 脊椎外科 >

### 概要

脊椎外科は従来、整形外科の一部門として診療にあたってきたが、平成 17 年4月1日より院内標榜科として新設した。しかし、現在、脊椎外科医は2名（専門医1名）であり、当院における脊椎疾患の患者数から考えると、マンパワーとしては不足しているのが現状であり、当整形外科スタッフの協力を得ながら診療を行っている。当脊椎外科は、整形外科、リウマチ科とともに名古屋大学医学部整形外科と連携して人事の交流をはかり、難症例の検討・治療に当たっている。診療内容を充実してゆくと共に、従来通り整形外科及びリウマチ科のスタッフと協力し、偏ることのない治療を目指している。

脊椎疾患の治療には、保存的治療と手術的治療を病態に応じて選択し、的確に実施して行くことが重要である。保存的治療もさることながら、とりわけ手術的治療が必要な方に対する十分な治療の提供が当院の使命と考えている。このために、最新の脊椎外科の進歩を取り入れ、より高い治療効果、早期の社会復帰、quality of life (ADL) の向上を目標に治療を行っている。ここ数年の手術実績は、年々増加傾向にあり、昨年は 200 例に達した。頸髄症、脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニアが脊椎外科における3大疾患であり、手術例のほとんどを占める。稀な疾患においても、名古屋大学整形外科脊椎グループと連携をとりながら、できるだけ当院内で高いレベルでの治療が行えるよう対処している。近年、脊椎外科の分野でも内視鏡手術の分野が進歩してきている。スタッフの充実が得られれば、同分野にも力を入れていくべきと考えている。当院での治療成績より得られた貴重な医学的知見について、脊椎外科の発展に寄与すべく国内外の学会および医学雑誌上での発表も行っている。

（文責 吉原 永武）

### スタッフ

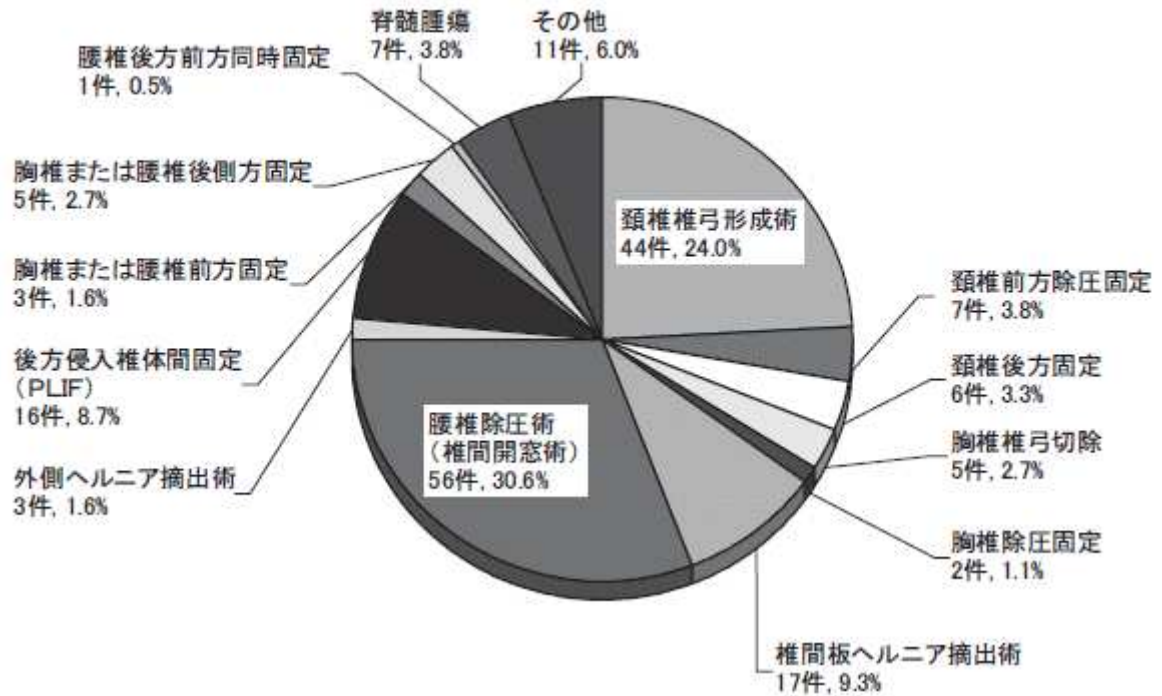
- 吉原 永武(部長)
- 浅野 研一(兼整形外科医員)
- 井上 太郎(兼整形外科医員)
- 大倉 俊昭(兼整形外科医員)
- 佐伯 将臣(兼整形外科医員)
- 富田 浩之(兼整形外科医員)

## 主な対象疾患

- 腰椎椎間板ヘルニア・椎間板障害
- 腰部脊柱管狭窄症
- 腰椎こり症・分離症
- 頸椎症性頸髄症
- 頸椎椎間板ヘルニア
- 後縦靭帯骨化症・黄色靭帯骨化症・黄色靭帯石灰化症
- リウマチ脊椎 透析脊椎
- 脊柱側彎症・後弯症
- 脊髄腫瘍・脊椎腫瘍
- 脊椎感染症
- 脊椎外傷
- その他

## 手術症例

手術症例 183件



手術症例

(件)

術式名	症例数
頸椎椎弓形成術	44
頸椎前方除圧固定	7
頸椎後方固定	6
胸椎椎弓切除	5
胸椎除圧固定	2
椎間板ヘルニア摘出術	17
腰椎除圧術 (椎間開窓術)	56
外側ヘルニア摘出術	3
後方侵入椎体間固定 (P L I F)	16
胸椎または腰椎前方固定	3
胸椎または腰椎後側方固定	5
腰椎後方前方同時固定	1
脊髄腫瘍	7
その他	11
計	183

上記のうち、脊椎インスツルメンテーション手術 31件

## 業績

- 学会・研究会発表
- 講演
- 論文

### 学会・研究会発表

1. 胸腰椎移行部圧迫骨折に対してギプス固定はコルセット固定に比し有用か?  
井上太郎、吉原永武、伊藤全哉  
第 40 回日本脊椎脊髄病学会(東京 web 開催)2011.4.21～24
2. 外傷を契機に症状出現した Arnold-Chiari 奇形による脊髄空洞症の 1 例  
井上太郎、吉原永武、伊藤全哉  
第 223 回整形外科集談会東海地方会(名古屋)2011.3.12
3. 胸腰椎移行部圧迫骨折に対してのギプス固定とコルセット固定の比較検討  
井上太郎、吉原永武、伊藤全哉  
第 75 回東海脊椎脊髄病研究会学術集会(名古屋)2011.5.21
4. 広範囲の胸椎(除圧)矯正固定術にて治療した胸椎 OPLL の 3 例  
吉原永武、井上太郎、伊藤全哉  
第 75 回 東海脊椎脊髄病研究会学術集会(名古屋)2011.5.21

### 講演

1. 下肢痛・間欠性跛行をきたす疾患 ～腰部脊柱管狭窄症について～  
吉原永武  
第 390 回新城医師会学術講演会  
新城保健センター けんこう館集団指導室 2011.12.21
2. 骨関節系難病との上手な付き合い方 ～脊椎疾患について～  
吉原永武  
平成 23 年度骨・関節系難病患者・家族のつどい  
豊橋保健所・保健センター2011.10.20

## 論文

1. 脊髄麻痺を呈した胸椎化膿性脊椎炎の3例  
吉原永武、小早川知範、井上太郎、大倉俊昭、浅野研一、小林和克  
Journal of Spine Research 2 巻 4 号 Page904-910
2. 酸化セルロース(サージセル)により腰椎術後神経麻痺を生じた1例  
小林和克、吉原永武  
東海脊椎外科 25 巻 Page25-27
3. 関節症性変化を伴った小児陳旧性環軸関節回旋位固定の1例  
小林和克、吉原永武  
整形外科 61 巻 3 号 Page223-226
4. 10 年間にわたって寛解増悪を繰り返したカンジダ性脊椎炎の1例  
小林和克、吉原永武、三重野琢磨、三浦恭志  
東海脊椎外科 24 巻 Page21-24

